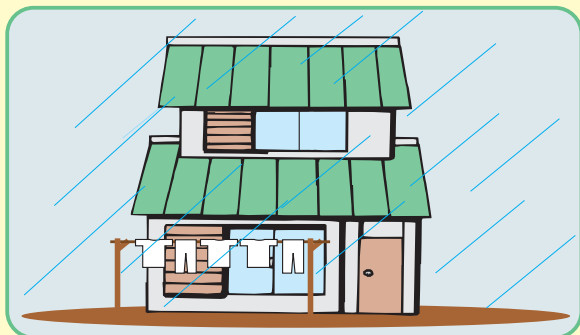
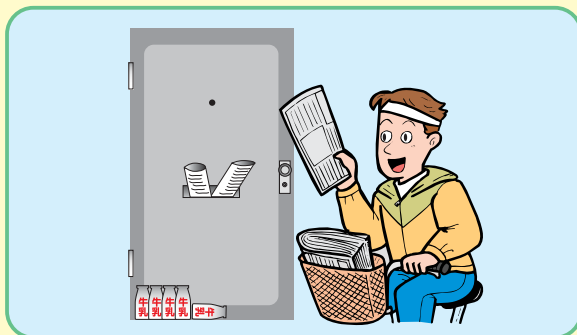


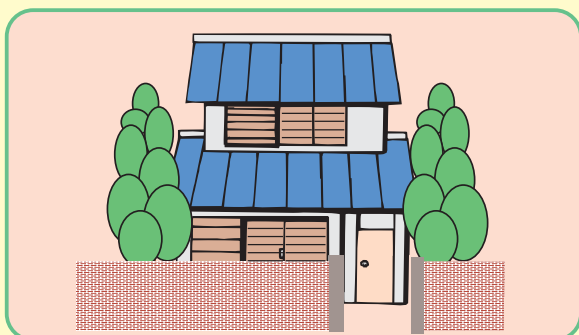
身の回りに気になる高齢者はいませんか？



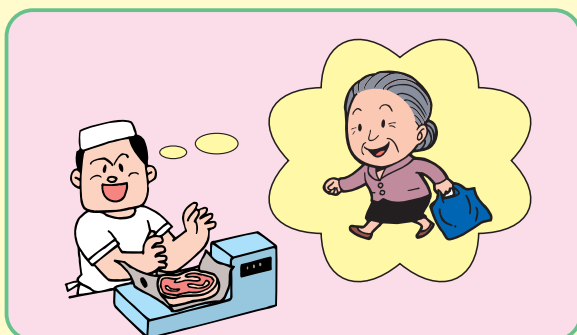
ここ数日洗濯物が干しっぱなし。



新聞や郵便物がたまったまま。



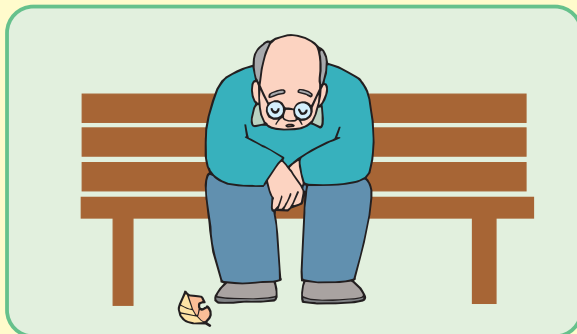
日中でも雨戸やカーテンが閉まりっぱなしになっている。



毎日来る〇〇さん、最近買い物に来ていない。



電灯がつきっぱなし、あるいは夜になってもつかない。



最近元気がない。様子がなんとなくおかしい。

「心配」、「気になる」ときは地域包括支援センター、または高齢福祉課総合相談へ連絡してください。

地域包括支援センターとは

地域の高齢者の相談窓口で、区内6箇所に設置されています（最終ページ参照）。担当地域のセンターにお気軽にご相談ください（秘密厳守、相談無料）。

生活の相談

介護の相談

特養、紙おむつの申請受付

介護保険

介護予防

虐待防止

地域でのネットワークづくり

地域包括支援センターごとに、年数回「見守りネットワーク連絡会」を開催していますので、その模様をご紹介します。この連絡会には、見守りネットワークの関係協力機関である民生委員、友愛訪問員、警察・消防、公共機関、医療機関等の方々にご参加いただいています。

あさくさ

平成20年1月24日
27名参加



高齢者虐待について

やなが

平成20年1月15日
79名参加



「災害医療とトリアージ」について
小林一郎氏が講演

みのわ

平成20年2月3日
58名参加



「いきいき若返りまつり」の報告会も
行いました

くらまえ

平成20年3月14日
30名参加



「認知症サポーター養成講座」も
行いました

まつがや

平成20年1月31日
33名参加



高齢者虐待について

たいとう

平成19年10月24日
14名参加



関係協力機関での活動紹介